

## 起立着座リハビリ支援車の製品化支援

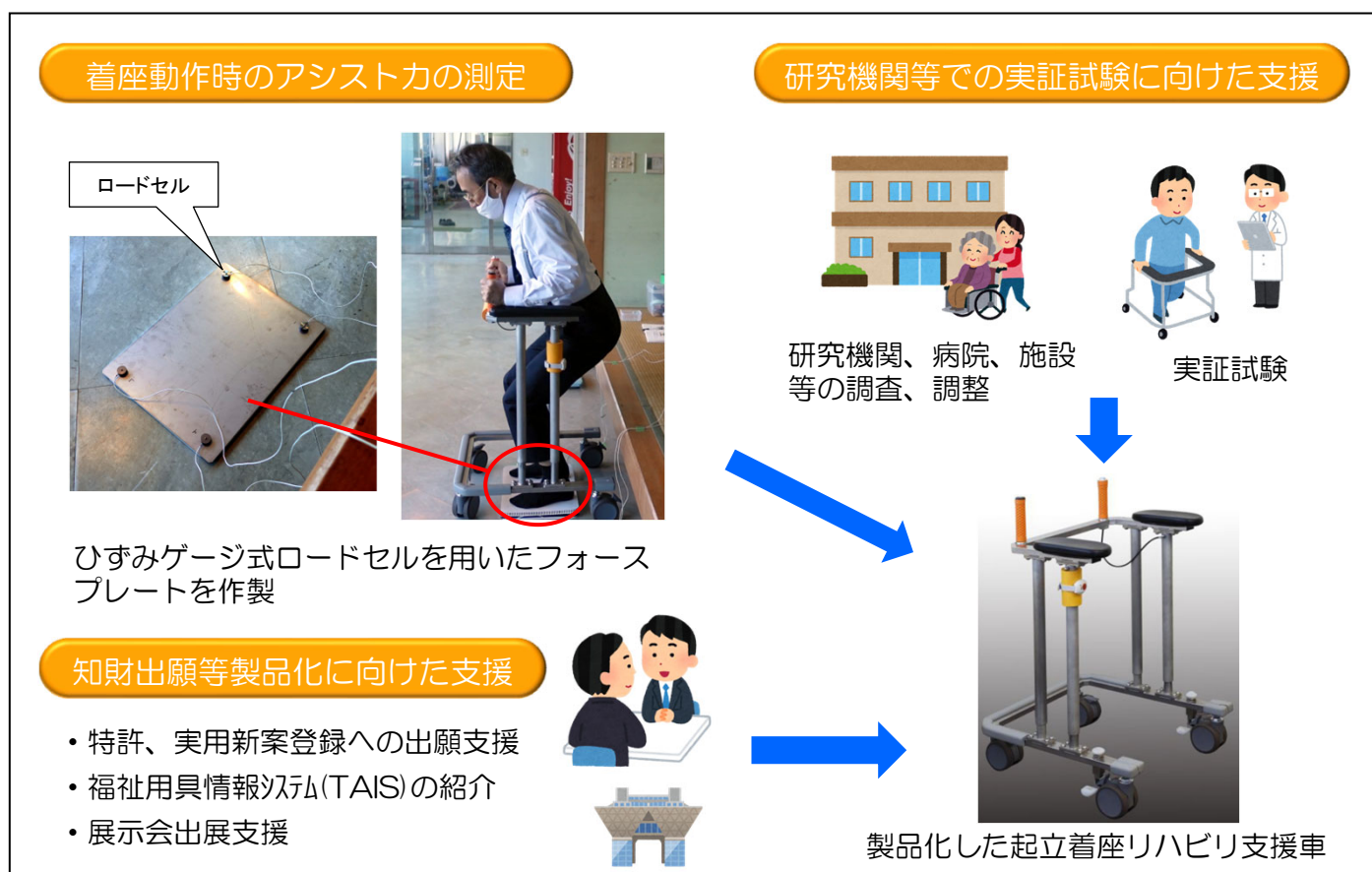
### ■支援の概要

要介護1から2程度の高齢者が日常生活で屋内を移動する場合、歩行を補助するための歩行器がよく使用されます。筋力が衰えるなど身体的機能が低下した高齢者は、ベッドと歩行器間の移乗で転倒や転落することがあり、安全性の確保が課題となっています。

そこで、支援企業は、高齢者が自らの運動機能を活かし、ベッドと歩行器間の移乗を安全に行うためのアシスト機能を有した起立着座リハビリ支援車を開発しました。

### ■支援の項目

- ① 着座動作時のアシスト力の測定
- ② 研究機関、病院、施設等での実証試験に向けた支援
- ③ 知財出願等製品化に向けた支援



### ■支援の成果

- ① 着座動作時のアシスト力を定量的に評価し、その効果を確認しました。
- ② 令和2年11月に特許出願、令和4年6月に実用新案登録を行いました。
- ③ 令和4年9月に、起立着座リハビリ支援車「自由自座位」として販売を開始されました。

担当職員：製品技術グループ 田村 智弘  
イノベーション推進センター 川辺 真也

支援企業：徳機株式会社（周南市）